対象：２歳児をもつ保護者

時間：８０分程度

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| ねらい | ○　2歳児の特徴を確認する。  ○　2歳児への関わり方の基本を学ぶ。 | | |
| 実施のポイント  （評価など） | * 子どもに共感しながら、自立を援助することの大切さを理解することができる。 | | |
| 事前準備 | ○　あらかじめ３～４人のグループに分かれておく。  ○　筆記用具　　○　ワークシート　　○　アンケート用紙（必要に応じて）  ○　付せん紙（青・黄）　　○　模造紙 | | |
| 時　間 | 学習活動 | 学習活動のねらい（◎）とポイント（・） | 準備物 |
| 10分  **導 入** | ・ワークの趣旨説明  ・３つの約束  ・アイスブレイク  　（我が子自慢） | ・「我が子自慢」＋名前で自己紹介をす  る。 | ３つの約束 |
| 15分  **展 開** | **ワーク1**  ・最近の子どもの様子（困  　ったこと）をグループで  　話し合う。 | ◎最近のお子さんの様子（困ったこと）  　を共有することで、困っているのは自  分だけではないことを理解することを  ねらいとする。  ・個人で付せん紙（青）に書き出す。  ・模造紙に付せん紙を貼り付けながら  自由に話し合う。その際、似た意見の  付せん紙をまとめる。 | 付せん紙（青）  模造紙 |
| 30分 | **ワーク2**  ・ワーク１で出し合った事柄の対応策をグループで話し合う。 | ◎ワーク１で出た事柄の対応策を考え合  うことで、いろいろな関わり方に気付くことをねらいとする。  ・ワーク１で出し合った困った事柄の対  応策を考え、付せん紙(黄)に書き出す。  ・ワーク１で使用した模造紙のそれぞれ  の事柄の近くに付せん紙を貼り付けながら、自由に話し合う。 | 付せん紙（黄）  ワーク１の模造紙 |
| 15分 | **ワーク3**  ・ワークシートにある資料  を読む。  ・ワーク２で出た内容を参考に、自分の子育てに取り入れていけそうなことを考え、記入する。 | ◎いやいや期をのりこえるために、自分  にできそうなことを考え、“これならできるかも”“やってみよう”と前向きに考えられるようにすることをねらいとする。  ・資料を読み、２歳児の特徴を確認する  ことによって、２歳児への関わり方のヒントになることを気付かせる。  ・人それぞれの対処法を知り、実際にで  きそうなことを自分自身の中で整理する。 | ワークシート |
| 10分  **まとめ** | **ふりかえり**  ・感想を記入する。  ・グループ内で発表し、共有する。 | ・アイスブレイク時の「我が子自慢」を  思い出して我が子が愛おしい存在であることを再認識する。 | ワークシート |